



ひろせっ子たより

令和5年度 豊岡南小学校 学校たより 第10号

令和6年2月22日発行

春の始まりとされる「立春」も過ぎ、朝夕は寒さもやわらぎ、日中は暖かく感じられるようになってきました。

全国的に、新型コロナウイルス・季節性インフルエンザが流行しています。学校では、感染防止対策を講じつつ、子供たちの健康（身体）を考慮し、空調設備を活用しながら教室内の保温に努めるとともに、適切に換気を行うようにしています。



～会礼 校長の話～

寒い、寒いと思っていましたが、節分が終わり、暦の上では立春、春になりました。校庭にはスイセンが花を咲かせています。桜にも芽が出始めました。1年生のみなさんが植えたチューリップの芽も顔を出しています。季節の移り変わりを実感します。

さて、3学期になって、大谷選手からうれしいプレゼント、3つのグローブが届きました。大谷選手は、このグローブが次の世代に夢を与え、勇気づけるシンボルとなることを望んでいます。それは野球こそが、大谷選手が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。学校で互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、「野球しようぜ」このメッセージとともに、プレゼントしていただきました。



体育館の肖像画のお二人（神増出身の村松憲吉さん、上神増出身の掛井岩太郎さん）は、自分たちが働いて成功したお金を郷土のためにと広瀬村に寄付し、何に使うかが村の議会で諮られました。その結果、そのお金で豊岡南小学校の講堂（体育館）が建てられました。昭和17年のことです。

大谷選手も、肖像画のお二人も、子どもたちのために、郷土のためにと考え、自分にできることをしていただきました。感謝すると同時に尊敬します。

<体育館にある肖像画>

身近なところにも「子どもたちのために自分にできること」を実行して下さっている方々があります。登下校を見守って下さっている見守り隊のみなさんです。暑い日も寒い日も、雨の日も風の日も、通学路に立ったり、一緒に歩いてくださったりして、安全確認と明るい挨拶をしてくださっています。今日まで交通事故ゼロです。また、豊岡南小には学校応援団のみなさんもいます。（みなさんのお父さん、お母さん、地域の皆さん



です) ひろせつ子が学校を好きになるように、楽しくなるように、安心・安全になるようにと、読み聞かせ、授業でのサポート、もくもく掃除、校内整備などあげればきりがありません。

心から感謝の気持ち「ありがとう」を伝えたいです。

でも、みなさんはやっていただくばかりでしょうか。「友達、学級、学年、家族などだれかのために、自分にできること」が、あるのではないのでしょうか。どんなことができそうですか。

だれかのために自分にできることは何かを考え、やってみる、素晴らしいことです。してもらった人も、してあげた自分も、きっと心の中がぼかぼか温かくなっていくことでしょう。みなさんにできること、たくさんあります。小さなことからでもいいので取り組んでいきたいです。そうすれば、思いやりの心いっぱいのもっとすてきな豊岡南小学校になっていきます。

終わりに、今の学級で過ごす時間を大切にし、締めくくりの3学期を、早寝早起き朝ごはん、病気予防をして、毎日元気に登校しましょう。これでお話を終わります。

授業参観会・学校運営協議会が行われました

2月16日(金)には、多くの保護者・地域の皆様方が子供の姿を参観に来校してくださいました。授業では、親子での活動、1年間でできるようになったこと、学んだことなど、1年間の子供たちの成長を感じたのではないのでしょうか。また、以前より、駐車場の関係で「徒歩または自転車等」での来校をお願いしていましたが、保護者の皆様が協力してくださっていることに感謝します。ありがとうございます。



< 1年生の様子 >



< 3年生の様子 >



< 4年生の様子 >



< 6年生の様子 >

2月20日(火)に豊岡中学校で行われた学校運営協議会では「来年度の学校経営計画について」「今年度の教育活動の反省及び来年度の計画について」「教職員の不祥事根絶に向けての取組結果」「学校予算の執行状況」等について学校より報告し、委員の皆様から承認をいただきました。

今後は、保護者の皆様にも来年度の教育活動・行事計画等についてお伝えいたします。



学校運営協議会の様子